

## 令和元年度地域学校薬剤師研修会

日程:令和元年 10 月 23 日 (水) 19 時 30 分～21 時 00 分

場所:アミューゼ柏

千葉県学校薬剤師会

副会長 藤波 宏忠

千葉県学校薬剤師会の地域サポート事業として、東葛 5 支部合同の学校薬剤師研修会が行われました。参加者は学校薬剤師が 56 名と、スクールカウンセラー4 名で、会場は満席となりました。

今回のメインとなる研修として、千葉県スクールカウンセラーのスーパーバイザーである高井千鶴先生にお越し頂き、「スクールカウンセラーの活動とは」をテーマとして、我々の知らないスクールカウンセラーのことを詳しくご講演頂きました。スクールカウンセラーは、千葉県においてははじめなどの問題をきっかけに、平成 7 年より文部省スクールカウンセラー活用調査委託事業として 14 名配置され、令和元年の現在では県内中学校 321 校、小学校 150 校、高校 80 校に配置されています。スクールカウンセラーは児童生徒が人生の中で初めて出会う心の専門家であるため、最初の対応次第でカウンセラーへの信用など影響がとても大きくなっています。主な仕事としては児童生徒に対する相談・助言のみならず、保護者や教職員に対する相談なども行います。また、研修・講話を実施したり、ストレスマネジメント等の予防的対応を取ったりなど様々な活動を行っています。実際に学校へ行くのは週 1 日 5～6 時間程度とのことで、その少ない時間と難しいタイミングの中で、何ができるかがポイントとなるそうです。実際に面談を行う際の相談以外にも、校門をくぐってからの雰囲気であるとか、相談者以外の付き添いの生徒の雰囲気や、カウンセリングルームに遊びに来た生徒の様子など様々な面を観察しているとのことでした。相談活動においては実例を交えて説明頂きましたが、守秘義務や周囲との連携で、慎重になる問題もあり、児童生徒の心理だけでなく、今後の成長や家庭環境などもよく考えたうえでの対応をしていることが良く分かりました。

サブテーマとして、「学校環境衛生検査で使われる検査機器について」として、昨年改正された学校環境衛生基準をもとに、主に教室の空気検査で扱う検査機器の解説が行われました。こちらは松戸市学校薬剤師会のご協力により、実際の機器を用いて、4 つの班に分かれ実技を見ながら、触れながらの研修になりました。エアコンの導入により、気流や浮遊粉じんの計測が必要となるため、その検査方法を参加者一同真剣に勉強しておりました。



高井 千鶴 講師

